



# 決算公告

(第 8 期)

自 2022 年 7 月 1 日  
至 2023 年 6 月 30 日

株式会社 タウンズ

静岡県伊豆の国市神島 761 番1

# 貸借対照表

(2023年6月30日現在)

(単位：千円)

科目	金額	科目	金額
<b>(資産の部)</b>		<b>(負債の部)</b>	
<b>流動資産</b>	9,456,910	<b>流動負債</b>	6,517,961
現金及び預金	1,244,375	買掛金	1,143,423
売掛金	3,051,248	短期借入金	3,500,000
商品及び製品	1,998,525	1年内返済予定の長期借入金	732,000
仕掛品	1,265,625	未払金	358,631
原材料及び貯蔵品	1,322,773	設備未払金	134,046
未収還付法人税等	343,827	未払費用	131,464
未収消費税等	85,585	返金負債	284,166
前渡金	110,770	契約負債	19,807
前払費用	19,124	預り金	77,906
その他	15,053	賞与引当金	108,523
<b>固定資産</b>	8,875,252	役員賞与引当金	27,991
<b>有形固定資産</b>	4,402,141	<b>固定負債</b>	3,324,329
建物	1,027,507	長期借入金	2,236,000
構築物	8,358	繰延税金負債	922,119
機械及び装置	1,682,740	退職給付引当金	154,210
車両運搬具	78,434	資産除去債務	12,000
工具、器具及び備品	750,084	<b>負債合計</b>	9,842,291
土地	1,734,634	<b>(純資産の部)</b>	
建設仮勘定	497,144	<b>株主資本</b>	8,487,066
減価償却累計額及び	△1,376,763	資本金	100,000
減損損失累計額		資本剰余金	2,783,300
<b>無形固定資産</b>	3,910,135	資本準備金	25,000
特許権	3,416	その他資本剰余金	2,758,300
ソフトウェア	56,318	利益剰余金	5,603,766
顧客関連資産	2,953,600	その他利益剰余金	5,603,766
技術関連資産	795,733	繰越利益剰余金	5,603,766
その他	101,066	<b>評価・換算差額等</b>	△6,995
<b>投資その他の資産</b>	562,975	その他有価証券評価差額金	△6,995
投資有価証券	235,410	<b>新株予約権</b>	9,800
関係会社株式	302,263		
出資金	20		
破産更生債権等	77,351		
その他	75,281		
貸倒引当金	△127,350	<b>純資産合計</b>	8,489,871
<b>資産合計</b>	18,332,162	<b>負債・純資産合計</b>	18,332,162

(注)金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

## 個別注記表

### I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### (1) 資産の評価基準及び評価方法

① 関係会社株式 移動平均法による原価法

② その他有価証券

・市場価格のない株式等以外のもの 決算日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）

・市場価格のない株式等 移動平均法による原価法

③ 棚卸資産

・製品、商品、原材料、仕掛品 総平均法による原価法

（貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切下げの方法により算定）

#### (2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産 定額法によっております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物及び構築物 7年～31年

機械及び装置 4年～10年

② 無形固定資産 定額法によっております。

なお、主な償却年数は以下のとおりであります。

ソフトウェア（自社利用） 5年

顧客関連資産 20年

技術関連資産 15年

#### (3) 引当金の計上基準

① 貸倒引当金 債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

② 賞与引当金 従業員の賞与支給に備えるため、賞与支給見込額のうち当事業年度に負担すべき額を計上しております。

③ 役員賞与引当金 役員に対して支給する賞与の支出に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。

④ 退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職金規程に基づく期末要支給額を算定し計上しております。

#### (4) 収益及び費用の計上基準

当社は、体外診断用医薬品の販売を行っており、製品の引渡時点において当該製品に対する支配が顧客に移転し、履行義務が充足されると判断していることから、製品の引渡時点で収益を認識しております。ただし、製品の国内販売において、出荷時から当該製品の支配が顧客に移転される時までの期間が通常である場合には出荷時に収益を認識しております。

また、収益は顧客との販売契約における対価からリベートや値引き、返品等を控除した金額で算定しております。顧客との契約における対価に変動対価が含まれている場合には、変動対価に関する不確実性が事後的に解消される際に、解消される時点までに計上された収益の著しい減額が発生しない可能性が高い部分に

限り、取引価額に含めております。

## II. 貸借対照表に関する注記

関係会社に対する金銭債権及び債務

短期金銭債権	105千円
長期金銭債権	3,528千円
長期金銭債務	2,574千円

## III. 税効果会計に関する注記

繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

繰延税金資産	
賞与引当金	36,767千円
貸倒引当金	43,146千円
仕入補償金	44,814千円
返金負債	96,275千円
退職給付引当金	52,246千円
棚卸資産評価損	192,960千円
投資有価証券評価損	180,994千円
関係会社株式評価損	76,950千円
その他	60,154千円
繰延税金資産小計	784,311千円
評価性引当額	△310,575千円
繰延税金資産合計	473,736千円
繰延税金負債	
未収事業税	△36,755千円
固定資産圧縮積立金	△87,572千円
顧客関連資産	△1,000,679千円
技術関連資産	△269,594千円
その他	△1,253千円
繰延税金負債合計	△1,395,855千円
繰延税金負債の純額	△922,119千円

## IV. 関連当事者との取引に関する注記

開示すべき重要な取引はありません。

## V. 1株当たり情報に関する注記

(1) 1株当たりの純資産額	84円80銭
(2) 1株当たりの当期純利益	30円35銭

## VI. 重要な後発事象に関する注記

該当事項はありません。

## VII. 当期純損益金

当期純利益	3,034,863千円
-------	-------------

以 上